※令和８年度以降入学生用

| 学校番号 | 2003 |
|---|---|

# 令和８年度　数学科

| 教科 | 数学 | 科目 | （学）標準数学ⅡBC 演習 | 単位数 | １単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | | | | | | | |
| 副教材等 | 共通テスト直前対策問題集　Ｊシリーズ 数学ⅡBC（河合出版） | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

半期で多くの単元を網羅するため、しっかりと予習・復習をすること。受験対策を考慮して、予習や復習などプラスアルファの学習もすること。

## ２　学習の到達目標

数学的な知識について深く理解し、主体的に習得し、活用する中で技能の習熟を図る。
・基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身につけている。
・事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身につけている。
・数学的知識を用いて事象を表現する良さを認識し、問題解決の過程を振り返って考察を深め、積極的に評価・改善したりしようとする態度を身につけている。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 各単元についての概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につけるようにする。 | 各単元について考察したり、単元間の関係をより深く捉えて事象を的確に表現し、数学的に考察したりする力、いろいろな関数の局所的な性質や大域的な性質に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。 | 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、後期末に５段階の評定にまとめる。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

※令和８年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 前期 | 指数関数・対数関数 | ・数学Ⅱにおける指数関数・対数関数について、総合的に学習する。<br>・実践問題を通して、数学的思考力の向上を図る。 | a: 既習内容の概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。<br>b: 既習内容をもとに、目的に応じた式変形や条件を適切に利用できるようにする。<br>c: 数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。 | 定期考査<br>口頭試問 | 定期考査<br>口頭試問 | 課題<br>小テスト |
| | 三角関数 | ・数学Ⅰ Ⅱにおける三角関数について、総合的に学習する。<br>・実践問題を通して、数学的思考力の向上を図る。 | a: 既習内容の概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。<br>b: 既習内容をもとに、目的に応じた式変形や条件を適切に利用できるようにする。<br>c: 数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。 | 定期考査<br>口頭試問 | 定期考査<br>口頭試問 | 課題<br>小テスト |
| | 数列・ | ・数学 B における数列について、総合的に学習する。<br>・実践問題を通して、数学的思考力の向上を図る。 | a: 既習内容の概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。<br>b: 既習内容をもとに、目的に応じた式変形や条件を適切に利用できるようにする。<br>c: 数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。 | 定期考査<br>口頭試問 | 定期考査<br>口頭試問 | 課題<br>小テスト |

※令和８年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 微分法・積分法 | ・数学Ⅱにおける微分法・積分法について、総合的に学習する。<br>・実践問題を通して、数学的思考力の向上を図る。 | a: 既習内容の概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。<br>b: 既習内容をもとに、目的に応じた式変形や条件を適切に利用できるようにする。<br><br>c: 数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。 | 定期考査<br>口頭試問 | 定期考査<br>口頭試問 | 課題<br>小テスト |
| | ベクトル | ・数学Cにおけるベクトルについて、総合的に学習する。<br>・実践問題を通して、数学的思考力の向上を図る。 | a: 既習内容の概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。<br>b: 既習内容をもとに、目的に応じた式変形や条件を適切に利用できるようにする。<br><br>c: 数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。 | 定期考査<br>口頭試問 | 定期考査<br>口頭試問 | 課題<br>小テスト |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度